

2026

10/12

月・祝

10:00 - 16:00

ラジオ日本クリエイト A・B会議室

神奈川県横浜市中区長者町5丁目85番地 三共横浜ビル 3階

参加費：3,000円

主催：日本子ども政策科学研究会 協力：日本財団

プログラム：

10:00-10:10	子ども政策科学研究会 設立宣言 奥山真紀子
10:10-12:00	基調講演「半世紀の取組みを経て、子ども虐待防止活動において何が有効で、何が有効でないのか、私が学んできたこと」(逐次通訳付き) リチャード・クルーグマン特別名誉教授(コロラド大学 医学部 小児科) 座長：山田 不二子(認定NPO法人チャイルドファーストジャパン)
12:00-13:00	昼食休憩
13:00-13:30	「Evidence-Based Policy Making (証拠に基づく政策立案)とは？」 藤原 武男(東京科学大学 医学部 公衆衛生学)
13:30-14:00	「子どものウェルビーイングと政策～子ども時代に本当に必要なこと～」 山口 有紗(社会福祉法人子どもの虐待防止センター)
14:00-14:30	「子どもの権利擁護に必要な取組みと子どもコミッショナー～こども基本法でやり残したこと～」 高橋 恵里子(日本財団)
14:30-14:50	休憩
14:50-16:00	パネル・ディスカッション 座長：相澤 仁 パネリスト：藤原 武男、山口 有紗、高橋 恵里子、奥山 真紀子、西澤 哲、後藤 弘子

趣意書・申込：



<https://jscps.org/>

日本子ども政策科学研究会 設立シンポジウム

日本子ども政策研究会とは

子ども政策を良いものにするために、子ども、子どもに関係する人々、研究者のハブとなって、科学的根拠を提供し、政策を作成する政治・行政の方々とのコミュニケーションを推進するための研究会を設立します。詳しくは趣意書をご覧ください。

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION



リチャード・クルーグマン医師は、プリンストン大学で学士号を、ニューヨーク大学医学部で医学博士号を取得されました。コロラド大学医学部でC.ヘンリー・ケンプ教授から子ども虐待医学を学ばれ、ケンプ教授の後、ケンプ・センター長をお務めになり、現在は特別名誉教授です。さらに、「子ども虐待ネグレクト撤廃全国財団(The National Foundation to End Child Abuse and Neglect)」の理事長もお務めです。